

2019年9月26日



J A 全 農 に い が た
東日本旅客鉄道株式会社 新潟支社
有 限 会 社 寿 々 瀧
株式会社 JR 東日本サービスクリエーション
株式会社ジェイアール東日本企画

JA全農にいがた・JR東日本 コラボ企画『「美食旅」新幹線 TRAIN DELI』の開催と 日本初「座席認証&オーダーシステム」のニーズ検証の実施について

新潟県・庄内エリアデスティネーションキャンペーン「日本海美食旅(ガストロノミー)」に
合わせて、美食の宝庫である新潟県の農畜産物を広く知っていただく機会として、上越新幹
線車内における座席への美食メニューお届けサービス『「美食旅」新幹線 TRAIN DELI (トレ
イン・デリ)』を実施します。

J A 全農にいがたが運営するレストラン「カフェ&グリルみのりみのる」の監修の元、地元
の人気シェフが新潟県産の食材をふんだんに使ったフードや旬の果物を使用したスイーツ、
注目のブランド米「新之助」の玄米茶など、新潟の美食がぎっしり詰まったメニューを座席
からスマートフォン等でオーダー頂くと、専属のクルーがお席までお届けに伺います。

また、メニューに使用した旬の県産農畜産物を「今月の逸品」と称し、スマートフォン画
面内で生産者の声や豆知識も紹介しています。

なお、当サービスは株式会社ジェイアール東日本企画が開発したQRコードを用いた座席
認証&オーダーシステム※を用いて運用し、JR東日本グループ経営ビジョン(変革 2027)で
掲げる「移動空間の価値向上」を目指したニーズ検証やサービス向上のトライアルとしても
実施します。

- | | |
|--------|--|
| 1 期 間 | 2019年10月8日(火)から2019年12月26日(木)まで |
| 2 対象列車 | とき320号(新潟駅12:35発 — 東京駅14:48着)、
とき327号(東京駅15:16発 — 新潟駅17:04着)の
グリーン車(11号車)・グランクラス(12号車) |
| 3 実施内容 | 【別紙1】をご参照ください。 |
| 4 検証目的 | 「座席認証&オーダーシステム」による利便性の
検証と、使い心地などのニーズ検証、車内サービスの
将来像策定にあたっての検証データ収集
※サービス概要は【別紙2】をご参照ください。 |



※「QRコード®」は株式会社デンソーウェーブの商標登録です。

※「座席認証&オーダーシステム(発明の名称:車内販売システム、管理サーバ、車内販売方法及び
車内販売用プログラム®)」は、株式会社ジェイアール東日本企画が特許出願中の技術です。

【別紙1】 サービス内容



「美食旅」新幹線

ト레인・デリ

TRAIN DELI



期間中、グリーン車およびグランクラスにご乗車のお客さまの座席に、オーダー用のQRコードを設置します。

(グリーン車はテーブル面にステッカーを掲示し、グランクラスはメニュー用ポケットへリーフレットを差し込みます。)

QRコードを読み取れるアプリケーションを起動し、表示されたURLにアクセスしてください。



サイトから欲しい商品を選び、数量を決定して「カートに入れる」を押してください。

注文確認画面を確認し、間違いがなければ「注文確定」を押してください。



専門のサービスクルーに注文内容が届き、商品をご用意のうえ、お客さまのお席へ向かいます。



お客さまは座席におかけいただいたままの状態でお待ちください。サービスクルーがお席まで商品をお届けします。

商品を受け取られましたら現金またはSuica、クレジットカードで御会計ください。

「美食旅」新幹線 10月メニュー

【お食事】

にいがた和牛と八色^{やいろ}しいたけのトマト煮込み・・・820円

肉厚でジューシーな八色しいたけを、
にいがた和牛と県産野菜で旨味たっぷりの煮込みにしました。



今月の逸品

八色しいたけ

【スイーツ】

新潟県産いちじく「越の雫」^{こし しずく}の焼ドーナツ
越後味噌の焼ドーナツ 2個セット

・・・600円

越の雫の甘さと程よい塩気の越後味噌で、
それぞれに新潟を味わえる優しい味の
ドーナツです。



今月の逸品

越の雫

【お飲み物】

「新之助」玄米茶・・・150円

新潟県のブランド米「新之助」のおいしさを丁寧に
抽出した、やさしい味わいの玄米茶です。



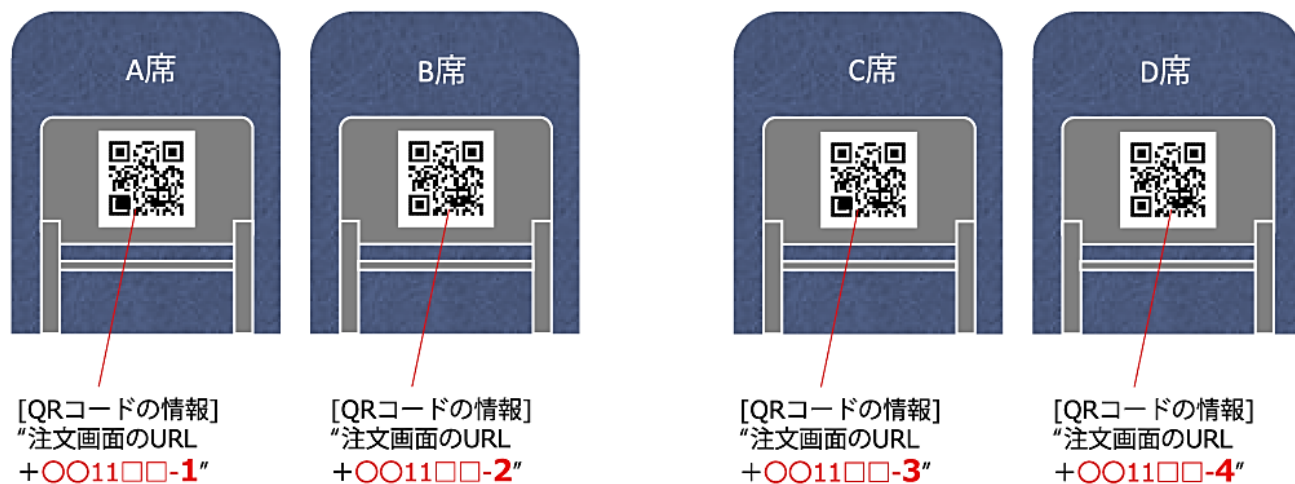
喫食メニューは毎月旬のものに変わります。11月以降のメニューは別途お知らせします。
価格は税込です。写真はイメージです。お食事とスイーツは車内限定の商品です。

【別紙2】QR 座席認証システムの仕組み

<お客さま側>

全ての座席に異なるQRコードが割り当てられており、お客さまがスマートフォン等で注文画面にアクセスした時点でサーバー側で座席を判別することが可能。

(例) ○○編成 1 1 号車 □□列



<サービスクルー側>

編成ごとに異なるクルー用QRコードが車内に設置されており、乗務開始時にそれを専用アプリが入った端末で読み込むことで、その編成内の座席からの注文のみを受け付けるよう設定される。



列車ならではの“座席反転”への対応

進行方向によって座席が反転するとQRコードと座席の位置関係は変化してしまうが、当システムでは車両タイプごとの反転パターンを法則化。サービスクルーが乗務する際に、アプリに入力する列車番号によって当該編成が上り運行か下り運行かを判別し、独自の計算処理を行うことで自動的にQRコードと座席の対応関係を切り替えることができる。

